

QUINTET SOU



京大生×医大生×医師によるピアノ五重奏

R. シューマン ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44

A. ドヴォルザーク ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 op.81

[会場] 京都・青山音楽記念館(バロックザール)

[入場料] 一般￥2000 学生￥1500(全席自由)



※未就学児入場不可

[チケット販売] • 青山音楽記念館
TEL: 075-393-0011 受付: 9:30 ~ 18:00 (月・火休館)

• 右記 QR コードによるご予約(フォームにてお申し込みください)

[お問い合わせ] 080-9820-9600 hkoshiba4869@gmail.com (小柴大明)

7.16 2022
Sat.

開演 18:30 開場 17:30

QUINTET SOU



QUINTET SOUは聰（SOU）明な演奏（SOU）者を目指すことをモットーに京大生、医大生、現役医師により結成された新鋭の室内楽団である。

現在、岸邊百百雄氏に師事。

Vn. 小柴大明

Vn. 小柴千明

Pf. 門脇勇樹

Vc. 赤間俊之

Va. 田崎祐成

小柴大明

1997年京都生まれ。母の手ほどきでヴァイオリンを始める。2006年第18回子供のためのヴァイオリンコンクール金賞および奨励賞、第20,24回同コンクール金賞。2013年第67回全日本学生音楽コンクール大阪大会高校生の部入選。2019年第13回ベーテン音楽コンクール大学・院生Aの部全国大会第1位。2021年第22回大阪国際音楽コンクール入選。洛星交響楽団とヴィエニアフスキイのヴァイオリン協奏曲第2番を、関西医科学生交響楽団とブラームスのヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲を独奏。これまでに田渕洋子氏に師事。現在小柴恵子、黒川侑、岸邊百百雄の各氏に師事。洛星高校卒業。京都府立医科大学医学部医学科4回生。

小柴千明

2000年ベルギー生まれ。
3歳から母の手ほどきを受けヴァイオリンを始める。
第20回、第26回子供のためのヴァイオリンコンクール金賞。第26回、第30回日本クラシックコンクール全国大会入選。2017年洛星交響楽団の公演にてソリストを務めサン=サーンスのヴァイオリン協奏曲第3番を独奏。2021年葉加瀬太郎氏の企画で「題名のない音楽会」出演。
これまでに小柴恵子、田渕洋子、岸邊百百雄の各氏に師事。
京都府立医科大学医学部医学科3回生。

田崎祐成

2000年京都市生まれ。4歳より才能教育研究会で故新井覚氏にバイオリンを学ぶ。2017年、高校2年でアジアユースオーケストラ世界ツアーに参加。ワディム・レーピン、サラ・チャンらと共に世界12ヶ国をまわり、ルツェルン音楽祭、ヤングユーロクラシック（コンツェルトハウス）などに参加、21回のコンサートを開く。
2008年、2009年、子供のためのヴァイオリンコンクール金賞。第14回大阪国際音楽コンクール入選。2010年葉加瀬太郎氏の大阪追加公演に参加。2012年サイトウキネンフェスティバルに招待参加。2014年世界的チェリスト林峰男氏とヘンデル＝ハルヴォルセンのパッサカラを共演。
一音寺室内合奏団に在籍し、コンセルティーノ・ディ・キヨウト、京都三大学合同交響楽団、関西医科学生交響楽団にてコンサートマスター及びソリストを務める。
京都大学工学部情報学科4回生。

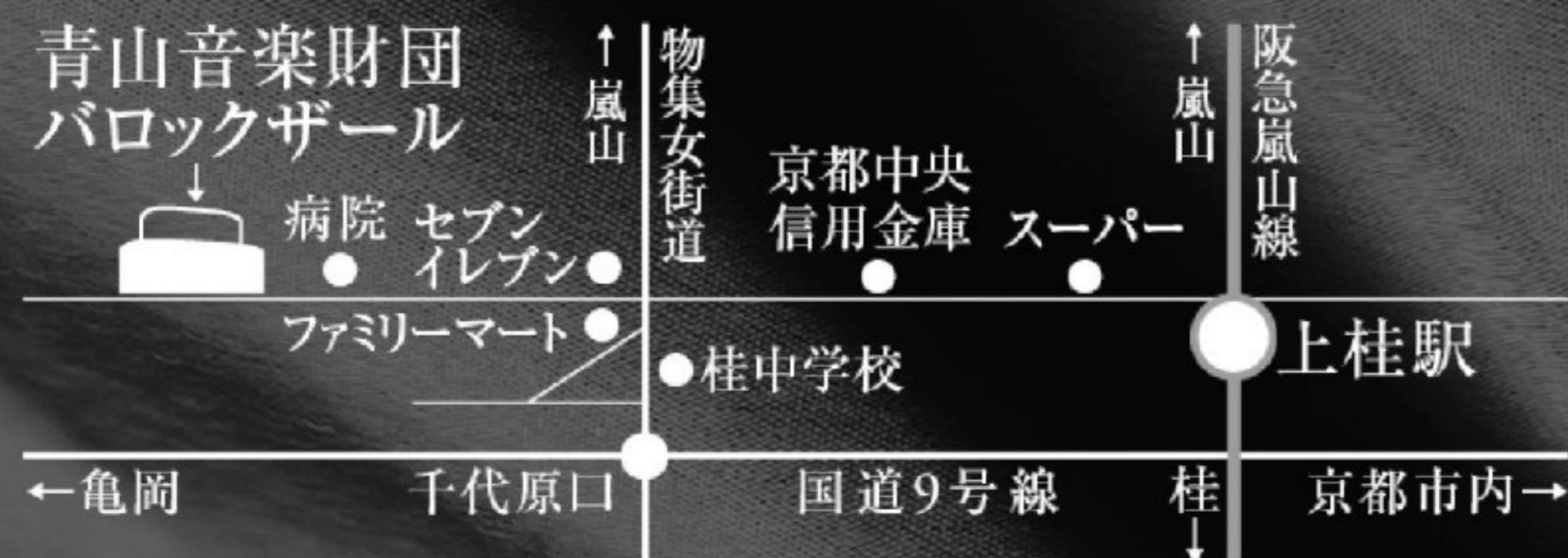
赤間俊之

1995年大阪・枚方市生まれ。9歳よりピアノ、洛星中学入学時の13歳よりチェロをはじめる。2019年第7回しまなみ音楽祭新人賞、第22回姫路パルナソス音楽コンクール弦楽器部門入賞、第73回全日本学生音楽コンクールチェロ部門大学の部全国大会入選。これまで、ピアノを渡邊苑子、藤井由美、チェロを松原和男、北口大輔の各氏に師事。

2020年大阪大学医学部医学科卒業。初期研修医を経て、2022年4月より耳鼻咽喉科・頭頸部外科専攻医として市中病院で手術・外来診療を行いつつ、演奏活動にも励んでいる。

門脇勇樹

2000年島根県松江市生まれ。
第31回宝塚ベガ音楽コンクール 第2位。ピティナピアノコンペティションC級、F級、G級全国大会入選。第21回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA 大学生部門全国大会金賞、アジア大会金賞、あわせてIPMカトヴィツェ賞受賞。日本クラシック音楽コンクール中学生部門4位、大学生部門5位。中国ユース音楽コンクール高校生の部最優秀賞。
現在岩本智子、関本昌平の各氏に師事。
大阪大学医学部医学科4回生。



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。